

林産試ニュース

■表彰を受けました

林産試験場技術部製品開発グループの高山光子研究主査が、第37回研究功績賞を受賞し、令和7年1月16日に東京都内で開催された授賞式にて賞状を授与されました。

研究功績賞は、全国林業試験研究機関協議会により昭和63年に創設され、「永年にわたり試験・研究業務に携わり、森林・林業及び木材産業に関する多くの功績を残し、また技術の向上・進展，研究成果の普及，技術情報の発信など多大な貢献をした研究職員」に対して贈呈されます。

高山研究主査は、木質系廃棄物の有効利用（特に建築廃木材等の活用），及び木造住宅や屋内運動施設等における木質内装材等の活用に係る技術開発に貢献したことが認められ、今回の受賞に輝きました。



【賞状を手にする高山さん】

（林産試験場 広報担当）

北森カレッジニュース

■短期就業体験実習を行いました

短期就業体験実習では、就業体験プログラムの一つであるコーオペ教育（Cooperative Education）を実践しています。

インターンシップが企業側主体のプログラムであるのに対し、コーオペ教育は学校主体のプログラムであるという点が異なっており、1年生は、短期就業体験実習として年2回（各4日間）業務経験と通して職業意識の向上を目的とした実習を行っています。2回目の短期就業体験実習を令和7年1月28日から31日に実施しました。

まず、実習に向けた事前準備として受入れ企業から示される作業内容や持ち物の確認、宿泊先や通勤方法の確保、プロフィール及び誓約書を作成します。次に、受入れ企業に電話でご挨拶します。生徒は緊張しながらも受入れ先企業の方と連絡を取り合っていました。

受入れ先企業では、林業機械の操縦や植林などの現場作業、工場での製材作業、森林整備事業に関する書類作成事務など様々な業務を経験しました。最後に、短期就業体験実習で学んだことを報告会で発表します。報告会は、ほかの生徒の実習体験や企業の概要、地域の特徴などを聞くことで、就業に向けての貴重な情報収集の場となりました。

受け入れて頂いた企業や関係団体の皆様には、この場を借りて厚くお礼申し上げますとともに、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。



【ハーベスタの操縦】



【短期就業体験実習報告会】

（北海道立北の森づくり専門学院 那須 貴洋）

林産試だより

2025年2月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構
森林研究本部 林産試験場
URL: <https://www.hro.or.jp/forest/research/fpri/index.html>

令和7年2月1日 発行
連絡先 企業支援部普及連携グループ
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号
電話 0166-75-4233（代）
FAX 0166-75-3621